



新型コロナウイルス感染者発生への報告

6月30日、2階上馬ユニットの職員よりPCR検査陽性の報告を受け、以降で上馬ユニットのご利用者様及び職員の陽性者が多数発生している状況がありますので、この場を借りてご報告いたします。

【7月10日（日）現在 これまでに陽性となった人数】

ご利用者様 9名

職員 9名 ※うち1名は隔離期間を経て7月10日から出勤

これまでの経緯

6月30日（木） ※陽性者数 職員1名

- 18時過ぎ 上馬A職員よりPCR陽性であった報告を受ける。
- 直ぐに、2階フロアを隔離対応し、職員は感染拡大防止対応強化（ガウン着用など）とした。

7月1日（金） ※陽性者数 職員1名

- 9時過ぎから、2階ご利用者様全員と出勤している2階職員の抗原検査を実施。
- 10時半頃、抗原検査を行った方全員の陰性が確認される。
- 保健所に連絡し、A職員陽性の報告、濃厚接触者の確認、抗原検査の結果を報告し、A職員の勤務状況を確認し、保健所判断のもと今回は濃厚接触者無しとなり、11時前後に2階隔離対応を解除とした。

7月4日（月） ※陽性者数 ご利用者様2名 職員1名

- ご利用者様におかれまして、4名様が発熱され、抗原検査を実施。結果、2名様は陽性が確認され、2階の隔離対応再開。
- 2階上馬ユニット全ご利用者様のPCR検査実施。

7月5日（火） ※陽性者数 ご利用者様7名 職員2名

- 保健所による現地調査があり、これまでの経緯を含めた情報共有並びに上馬ユニットの感染拡大防止策の確認、上馬ユニット職員とその他職員の動線分けの確認などを伝えたところ、現在の対応で大きな問題はないとのこと、細かい部分での指導があった。
- 上馬ユニットの全ご利用者様のPCR検査結果より、新たにご利用者様5名の陽性が確認された。
- 陽性が確認されましたご利用者様7名のうち3名様は、入院もしくは医療型支援施設に移られた。

7月6日（水） ※陽性者数 ご利用者様8名 職員5名

- 陽性が確認されました全ご利用者様が、入院もしくは医療型支援施設に移られた。

7月7日（木） ※陽性者数 ご利用者様8名 職員5名

- 世田谷区による社会的検査（PCR検査）を全ご利用者様（ショートステイご利用者様含む）と当日の出勤者、計94名に実施。

7月8日（金） ※陽性者数 ご利用者様9名 職員9名

- 社会的検査により、新たにご利用者様1名と職員1名の陽性が確認される。
- 新たに陽性が確認されましたご利用者様におかれまして、当日中に入院することができた。

今回の感染拡大におきまして・・・

これまでの対応の中で、風邪症状があったとしてもPCR検査並びに抗原検査はあくまで「陰性」の判定となり、その翌日・翌々日に改めて検査を行うと「陽性」が確認されるようなケースが多くありました。その経緯を踏まえて、例え「陰性」判定を受けた方であっても、状況によっては「陽性疑い」としての対応が必要であったと考えられ、そこに今回の感染拡大に際して対応の難しさがありました。

また、7月1日に保健所と相談のもとではありましたが、隔離対応の解除という判断に関しましても、時期尚早であったのか否か、改めて検討し直し、施設としての感染拡大防止策の強化に努めてまいります。

※今回の経緯に関しまして、ホームページに日々の詳細を載せておりますので、ご確認の程よろしくお願いたします。

今後の予定

- 入院されました方々が、決められた一定の隔離期間を経て7月11日から徐々に帰所予定です。
- 現在、面会を中止しておりますが、保健所と相談の上で再開してまいります。
- 今月の理美容を中止とします。

この度は、ご家族様並びに関係者の皆様に対しまして多大なご不安・ご心配をおかしておりますが、現在職員一同が1日でも早い収束に向けて尽力しているところであります。

また、陽性となってしまい、他施設に移られてしまったご利用者様におかれましては、現状では重篤化された等という情報は無く、一定の隔離期間を経て、またお元気な姿でさくらほうむに帰って来て下さることを心からお待ちしております。

本来であれば、7月にはこれまでのおやつレクよりも少し大掛かりな企画を準備しており、職員も楽しみに計画しておりました。終息後の感染対策の見直しをしつつ、改めて今出来ること出来ないことを見極めて、こういった状況下においてもご利用者様や職員に楽しみのある施設運営を目指していきたいと思っております。

引き続き、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。